

フロンティア Frontier-21

福井法人会青年部会会報 フロンティア21

- 第二十八回「定時総会」
- 親子ふれあい事業
- 企業見学会～有限会社 幸伸食品～
- 「福井の経済～福井県はなぜ豊なのか～」
- 卒業生を送る会
- 新入会員オリエンテーション
- 親睦ボウリング大会



第二十八回「定時総会」開かれる。



平成二十四年五月九日（水）午後五時より、ホテルフジタ福井・葵の間において、第二十八回定時総会が開かれました。はじめに細田会長からの挨拶があり、未曾有の災害「東北大震災」の発生や、震災へのボランティア活動が台風の影響で断念したことなど一年間を振り返りました。つづいて、大堀俊明福井税務署長・中澤豊福井税務署頭副署長・酒師洋一福井税務署法
人課税第一部門統括国税調査官のご臨席のもと議案の審議に入りました。平成二十三年度の事業報告・収支決算、平成二十四年度の事業計画案・収支予算案が審議され、全て承認されました。定時総会終了後、ご来賓を交え懇親会が盛大に行われました。今後の活動内容についての意見など、十分なコミュニケーションによってより深い絆を結び終了となりました。
(小寺)

親子ふれあい事業



平成二十四年一月十四日(土)、福井フェニックスプラザ大ホールで毎年恒例の地域社会貢献活動「親子ふれあい事業」が盛大に開催されました。

今回の親子ふれあい事業は約千五百人が参加して、美と不思議、魅力あふれる女性だけのイリュージョン「ルミエル・デュ・ソレイユ」が公演され、併せて租税教育活動の一環として青年部会が企画運営する「親と子の税金クイズ」が行われました。子供を対象に、来場時に配布した赤と青の軍手をはめてもらい、正解だと思う色を挙手してもらう方法で税に関するいろんな問題を出題しました。問題に関する答えは、福井税務署の田畠由香里審理専門官が博士役に扮し、子供たちに分かりやすく説明しました。ある程度人数が絞れた所でステージ上に上がってもらい、そこから○×方式でさらに問題を出題しました。簡単な問題から大人でも難しい難問も出題しましたが、正解者が多く、なかなか人數が減っていかないため、司会を務める杉田副会長が

参加された青年部会の皆様、本当にお疲れ様でした。(小寺)

出題する問題の選択に頭を悩ませていました。ステージ上で悩む子供たち、客席を見ながら親からの支持を待つ子供たち、いろんな形で問題にチャレンジしていましたが、楽しそうに問題に取り組む子供たちの姿は非常に心和ませる雰囲気でした。最後まで残った子供たちにはマクドナルドで使える「マックカード」がプレゼントされ、嬉しそうな笑みを浮かべ客席へと戻って行きました。税金クイズの後にイリュージョンが披露され、小さな箱から女性が消えたり出てきたりと驚きのステージパフォーマンスで来場者を魅了していました。



企業見学会～有限会社 幸伸食品～

幸家の創造戦略～20
～幸家と世界をつなぐ～



簡も使用し、社内告知はポスターの裏を使っているそうです。幸伸食品の三原則である「人材育成」「量より質」「時流適合」。今回は特に時流適合についてお話をいただきました。いまやネット通販の売り上げはコンビニエンスストアを抜き、二〇一六年にはスーパーに並ぶとも言われています。マーケティング3.0知識創造社会の時代に入り、「内から外へ情報発信」から「企業の取り組みに共感し共有する」ことによりお客様を「集める」から「集まる」という仕組み作りなどを教えていただきました。社会貢献では、TFT（テーブル・フォーラム・インタークーナショナル）の活動に参加されたり、肺炎の原因となる嚥下障害をなくす為専門チームを立ち上げ、嚥下障害予防食品開発に取り組んでいかれるそうです。

平成二十四年三月二十二日(木)、総勢二十三名の参加を得て企業見学会が行われました。見学先は「永平寺様豆腐」や「こま豆腐」で名が知られている「有限会社幸伸食品」です。講師の取締役専務 久保透様から、コスト削減、経営方針、IT戦略、の郷幸家に移し、楽天通販食料品部門一位の「ま豆腐」をはじめとしたお食事をいただきました。書類は、コピー紙の裏はもちろんのこと送られてくる大判の封です。



「福井の経済～福井県はなぜ豊なのか～」

日本銀行福井支店長／松原淳一氏

平成二十四年六月二十九日(金)、福井市「寿々屋」にて、日本銀行福井事務所長の松原淳一氏を講師に迎え、真価塾が開催されました。七県にわたり勤務され、現在福井に勤めておられる松原所長が、福井の魅力について歴史から経済まで、いろいろな視点から分析されました。まず日本の紙幣のもととなつたのが、福井藩の藩札であったことは大変驚かされました。また社長輩出数や有効求人倍率、世帯全額の実収入が全国一位の実績など、地元の私達が知らない優れた福井県を具体的な数字をも

とに教えていただきました。しかし反面、若者の流出量が多く、将来への不安も気付かされました。松原所長は福井県の経済の強さを「家族・企業・地域の絆の強さと一家総出で働く勤勉さ」ではないかと考えています。私は講演を聞き、福井県の経済の発展に、今後もより一層「糸」と「勤勉」に力を入れていきたいなど強く思いました。（小寺）

携帯電話・パソコンを利用したアンケート調査ご協力のお願い

法人会は、全国約100万社の会員企業、41都道県に442の会を擁する団体として大きく発展しています。

このたび、法人会会員の皆さまを母体として、時事問題、経済情勢など幅広い分野で、多様な調査を実施、世論の動向を分析していくことになりました。調査結果やご意見等を法人会活動の参考にするとともに、データをマスメディア等にも提供し、法人会のパブリシティー向上、存在感アップに役立てていきます。

現在、マスコミや調査会社はさまざまな調査活動を行い、世論の動向を分析、記事や社説に利用しています。標本数は通常、数千規模となっています。統計学的には300～500で充分と言われているものの、法人会が100万社を母体としてアンケートを実施することは極めて価値の高いものとなります。

アンケートは、携帯電話・パソコンを利用して行います。ご自身のメールアドレスをご登録いただきますと、全法連から年数回、景況感や時事問題等(マーケットリサーチ含む)に対するアンケートをお送りいたします。会員の皆さまには、回答を選択、返信いただくシステムとなります。

登録手続きは、下記の通りです。アンケート結果は統計的に処理し、団体や企業等に提供させていただきます。収集(取得)した個人情報は、原則的に統計データとしてまとめられ、個人が特定できる形で利用されることはありません。

会員の皆さまには、法人会活動のさらなる発展のため、趣旨にご賛同賜り、登録いただきますようお願い申し上げます。

アンケート調査システム 登録方法

- 1 携帯電話の方は、右記のQRコードを読み取ってください。
パソコンの方は、全法連のホームページからアクセスできます。
「法人会アンケートシステム」バナーをクリックしてください。<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp>
直接 regist@suevey.zenkokuhojinkai.or.jp にメールを送信しても登録できます。
- 2 メールアドレスの確認メールが届きます。メール内のリンクをクリックしてください。
【しばらくしてもメールが届かない場合】携帯電話が「ドメイン指定受信」など、一部のアドレスからのメールを拒否する設定になってしまっているかもしれませんか?
「zenkokuhojinkai.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。(各キャリア別の設定方法は※1をご覧ください)
- 3 当システムでの「個人情報保護方針」が表示されます。ご一読いただき「同意」を押してください。
- 4 あなたのメールアドレスが表示されます。所属している法人会の都道府県を選択し「次へ」を押してください。
- 5 法人会の一覧が表示されますので、その中からあなたの所属しています法人会名を押してください。
- 6 最後にお名前や性別など個人情報を入力し「次へ」を押してください。
- 7 確認画面が表示されます。入力した内容に間違いがないかを確認し「登録」ボタンを押してください。(修正がある場合は「戻る」で修正が可能)
- 8 「登録ありがとうございました…」の画面表示で、登録は完了です。

○今後は、登録されたメールアドレスにアンケート調査のメールが届きます。ご協力をお願いいたします。

※1 携帯電話各キャリアのドメイン指定受信の設定方法

[i-mode]メニュー→オプション設定→メール設定→メール受信設定[受信／拒否設定]→ドメイン指定受信
[EZweb]Eメールメニュー→Eメール設定→その他の設定→メールフィルター→個別設定[指定受信リスト設定]→指定受信設定
[Yahoo! ケータイ]Yahoo! ケータイ→My Softbank→オリジナルメール設定→各種メール設定→迷惑メール対応設定→受信拒否/許可アドレスの設定
[willcom AIR-EDGE PHONE]Opera(WEB)メニュー→オンラインサインアップ→迷惑メール防止→メールアドレス指定受信拒否/指定受信(以下のアドレスのみ受信する) [以下のアドレスを拒否する]
[willcom H+ LINK 対応電話機]Opera(WEB)メニュー→オンラインサインアップ→開始→メールアドレス指定受信拒否/指定受信

◆詳しくは、携帯ショップでお尋ねください。

卒業生を送る会

平成二十四年三月十六日(金)、つくも橋ビリケンにて卒業生を送る会が開催されました。今年も大変多くの会員に出席いただき盛大に開催されました。

今年の卒業生は八名いらっしゃいますが、上田祐広氏、林利幸氏がご参加くださいました。

細田会長から出席いただいた卒業生の方一人ひとりのエピソードと共に記念品が贈られました。また卒業生の二名の方から法人会青年部会の数々の思い出や残るメンバーに向けての励ましや熱いメッセージを頂戴しました。我々残る会員は、諸先輩が築き上げてきた伝統と熱い思いを受け取り、益々、青年部会を盛り上げていかなくてはいけないと感じました。

卒業される皆様、今後とも法人会青年部会に対し御指導、御鞭撻のほどよろしくお願いします。大変お疲れ様でした。ありがとうございました。
(見谷)



卒業された方々は次の通りです。
(敬称略・五十音順)

- ◆上田祐広
- ◆梅井啓介
- ◆木村幸生
- ◆小林孝至
- ◆清水正勝
- ◆谷口栄信
- ◆高原裕一
- ◆林利幸

新入会員オリエンテーション



平成二十四年三月十六日(金)、つくも橋ビリケンにて新入会員オリエンテーションが開催されました。細田会長はじめ各委員会委員長、副委員長そして平成二十四年度の新入会員六名を含め総員十六名参加頂きました。

細田会長の活気あふれる挨拶に始り、大谷総括理事の青年部会の綱領があり、杉田副会長の事業目的などの説明がありました。続いて各委員会の魅力のPPTをしていただきました。新入会員皆様の自己紹介の後、会員手帳の授与が行われました。頼もしい新しい仲間が増え今日をしていただきました。

新入会員皆様の自己紹介の後、会員手帳の授与が行われました。頼もしい新しい仲間が増え今日をしていただきました。新入会員皆様の自己紹介の後、会員手帳の授与が行われました。頼もしい新しい仲間が増え今日をしていただきました。

親睦ボウリング大会

平成二十四年二月二十四日(金)、ウェーブ40にてボウリング大会が開催されました。総勢十七名の参加で、個人戦と団体戦が競われ、前回214・183と

いうダントツのハイスコアを叩き出した青山俊介氏がお休みの中、熱い熱戦が繰り広げられました。今回の主役は、過去150以上を出したことがないという清川忠幸副会長でした。2ゲームで11ストライクと絶好調ぶりを見せつけた清川副会長は196・185と他を圧倒するス

コアをだし、見事個人戦を制覇。さらにその勢いでチーム全体を盛り上げた清川副会長を含む春田憲治氏(個人二位)・竹下英二郎氏・中村潤一氏(BBM)の研修チームでした。ブービー賞は、ゲーム途中で勢い余って負傷した長村浩亨氏が手にしました。ゲーム終了後は、あちこち身体の痛みが出たものの、心地良い疲れを感じながら大会終了となりました。みなさん本当にありがとうございました。

(小寺)



新入会員者紹介

[平成23年12月～平成24年7月入会]

■石川 哲也

大同生命保険(株)
生命保険部
営業課長

福井市中央3-5-26
昭和41年2月13日

■角屋 賢児

(有)フクト工業製作所
機工業
専務取締役

福井市大顯寺1-1-4
昭和40年10月28日

■清水祐樹

(株)清水商店
ギフト卸・製造・小売業
専務取締役
福井市花園のぶや
昭和50年4月5日

■高木祐他

(株)高木コーポレーション
設施等リース業・レンタル業
営業部部長
福井市北四ツ塚3-5-1
昭和61年1月28日

■能登部 茂樹

(株)能登部商事
サービス業
代表取締役
福井市柳ヶ町232-6
昭和43年12月19日



めざします 企業の繁栄と社会への貢献